

## 別紙

### <1> 展覧会詳細について

1. 名称 特別企画展 風に吹かれて—東アジアにおける気象の表現—
2. 会期 2025年5月30日（金）～7月6日（日） ※会期中、一部展示替えあり
3. 休館日 毎週月曜日
4. 開館時間 午前10時～午後5時（入館は午後4時30分まで）
5. 入館料 一般 630円 高校・大学生 420円 小学・中学生 無料
6. 出陳品数 38件

#### \*主な展示作品

##### 【山水世界に吹く風—山水画にみる気象の表現—】

「秋声図巻」唐寅筆 中国・明時代（16世紀）泉屋博古館蔵

「雲山平遠図巻」邵彌筆 明・崇禎13年（1640）大阪市立美術館蔵

「賞楓図」張風筆 清・順治17年（1660）大和文華館蔵

「秋声賦意図」華嵒筆 清・乾隆20年（1755）大阪市立美術館蔵

「異境之陽図」雪庵瑞光筆 中華民国・民国6年（1917）京都国立博物館蔵（須磨コレクション）

「烟江疊嶂図」高劍父筆 中華民国・民国14年（1925）京都国立博物館蔵（須磨コレクション）

「雲山図」李長孫ら落款 朝鮮・朝鮮王朝（15～16世紀）大和文華館蔵

「山莊風雨図」富岡鉄斎筆 日本・大正9年（1920）大和文華館蔵

##### 【植物に吹く風—花卉画などにみる気象の表現—】

重要文化財「草虫図」双幅

中国・元時代（14世紀）京都国立博物館蔵【5月30日～6月15日展示】

重要文化財「蓮池白鷺図」双幅

中国・元時代（14世紀）京都国立博物館蔵【6月17日～7月6日展示】

「双鉤竹図」金湜筆 中国・明時代（15世紀）大阪市立美術館蔵

「老松飛瀑図」顧大申筆 清・康熙3年（1664）大阪市立美術館蔵

「葡萄図」李繼祜筆 朝鮮・朝鮮王朝中期（16世紀）大和文華館蔵

「蘭石図屏風」与謝蕪村筆 日本・江戸時代 大和文華館蔵

## ＜2＞ 会期中のイベントについて

### 1. 特別講演「中国絵画と『気』」

- (1) 日時・場所 6月29日（日）午後2時から講堂にて  
(2) 講師 京都大学総合生存学館特定教授・京都大学名誉教授 宇佐美 文理氏

### 2. 曜美術講座「東アジア美術にみる風雨の表現について」

- (1) 日時・場所 6月15日（日）午後2時から講堂にて  
(2) 講師 大和文華館 学芸員 都甲さやか

### 3. 講座美術の窓 連続講座「葛屋重三郎の錦絵出版」

第1回「美人画1・天明期、歌麿・清長・北斎など」

- (1) 日時・場所 6月8日（日）午後2時から講堂にて  
(2) 講師 大和文華館 館長 浅野秀剛

### 4. 列品解説

- (1) 日時・場所 毎週土曜日 午後2時から展示場にて  
(2) 解説 大和文華館 学芸部

### 5. 無料招待デー 6月17日（火）

※何れのイベントも参加は無料ですが、入館料が必要です。

※講堂の定員は100名です。（当日先着順。予約不要）

## ★施設改修工事に伴う休館について

大和文華館は7月7日（月）から8月21日（木）まで展示場ガラスケース内照明のLED化工事、屋外サインのリニューアル工事等を実施するため休館させていただきます。ご迷惑おかけいたしますことをお詫び申し上げます。

再開館後の展覧会 期間：8月22日（金）～9月28日（日）  
展覧会名：特別企画展 「くらべて楽しむ琳派作品」

以上